

## 会 議 録

会 議 名	令和7年度第6回山形市社会福祉審議会地域福祉専門分科会
開催日時	令和8年2月19日(木) 午後3時45時から午後4時40分まで
開催場所	山形市役所 10階 1001会議室
主 催	福祉推進部地域共生社会課
出席者	委員：5名 門脇委員、今野委員、下村委員、長岡委員、渡邊委員 事務局：9名 福祉推進部 平吹福祉推進部長 地域共生社会課 鈴木次長(兼)課長、菊地総括主幹(兼)課長補佐、市川課長補佐(兼)福祉政策係長、山路課長補佐(兼)地域福祉係長、三井主幹、中村主査、福島主事、田中主事
議 題	別紙次第のとおり
資 料	当日資料参照
傍 聴 者	なし
作 成 者	福祉推進部地域共生社会課 主事 福島 七海

### 会議経過

#### 1 開会 午後3時45分

<以下、今野分科会長が議長となり議事進行>

#### 2 議事

議案第1号 第4次山形市地域福祉計画策定に係る答申について  
事務局より説明。

議案のとおり承認された。

#### 3 報告

重層的支援体制整備事業における地域づくりの実施状況について  
事務局より説明

長岡委員：我が事・丸ごと地域づくり推進事業について、相談拠点の立ち上げに当たっての申請期間があるのか、資料から読み取れない。

事務局：申請期限はない。当該事業は山形市社会福祉協議会（以下：市社協）に委託している。相談拠点の立ち上げを考えている場合は、市社協に配置されている生活支援コーディネーターにご連絡をいただき、実施時期等は個別に相談させていただく。

議長：事業を受託する市社協としても、我が事・丸ごと地域づくり推進事業が市の重要事業として位置づけられていると認識している。来年度からは相談実施日数を8日以上から6日以上に変更するなど、地区の負担軽減が図られている。10年目を迎える事業であるため、市でもこれまでの取組を振り返り、さらに事業を深めていくた

めに必要なことは何かという観点で、今後に向けて市社協と意見交換などを行って  
もらいたい。

鈴木次長：ご意見いただいたように、市社協と話し合いをしていきたい。

下村委員：我が事・丸ごと地域づくり推進事業について、相談活動拠点について各地区2拠点の  
設置を目指すということだが、地区によって大きさや人口が異なるため、具体的な  
目標を立てるべき。

また、高齢分野の課題の相談が多く、相談活動も高齢分野の活動に併せて実施されて  
いるものが多い。地区のこども食堂を通してこども分野とさらに連携できるような  
働きかけや、障がい分野の相談につながるような工夫が必要。地域福祉推進会議に  
についても同様。

門脇委員：障がいのある方は、当事者同士のコミュニティで相談しているよう。相談活動拠点で  
は、地域の困りごとや高齢者からの相談受けることが多く、活動報告を取りまとめ  
るときに障がい分野の相談件数は少なくなってしまう。

事務局：下村委員、門脇委員の意見を踏まえて、市社協、地区社会福祉協議会と連携を図りな  
がら、よりよい事業になるよう取組を進めていく。

<議長解任>

#### 4 その他

平吹福祉推進部長より挨拶。

#### 5 閉会 午後4時40分